

## 令和5年度第9回公立大学法人滋賀県立大学役員会議事録

日時・場所：令和6年1月23日（火）15:30～16:15 評議会室

出席者：井手理事長、宮川副理事長、小泉理事、松岡理事、中嶋理事、林理事、上原理事、  
山本監事、元永監事

事務局：澤野事務局次長、山田総務課長、高木財務課長、寺村経営企画課長、  
川分学生・就職支援課長、郡田教務課長、山中地域連携・研究支援課長、  
堀江高等専門学校開設準備室長、前田課長補佐、藤居主幹

令和5年度第8回公立大学法人滋賀県立大学役員会議事録（案）は、レイアウトを一部変更することとし、承認された。

### 議 題

#### （審議事項）

##### 1 令和5年度補正予算（案）について

高木財務課長から資料に基づき説明があり、原案のとおり承認された。

##### 2 団体役員賠償責任保険について

山田総務課長から資料に基づき説明があり、原案のとおり承認された。

〔主な意見・質疑等〕

- ・日本経済が長く停滞していることの原因のひとつに組織的なリスクテイクができていないという背景がある。成長のために意思決定をする者がリスクを取らなければならないということが多く指摘されている。事情は大学でも同様であるので、役員が保険で守られるということは別として、このことを認識したうえで次期中期計画の意思決定をしていただきたい。

#### （報告事項）

##### 1 滋賀県立高等専門学校の造成・施設整備等に係る日程について

堀江高等専門学校開設準備室長から資料に基づき報告があった。

##### 2 令和5年度学位記授与式の実施について

川分学生・就職支援課長から資料に基づき報告があった。

##### 3 令和6年能登半島地震への対応について

学生の安否の確認状況について川分学生・就職支援課長から、入試の対応状況について松岡理事からそれぞれ資料に基づき報告があった。

〔主な意見・質疑等〕

- ・本学付近で大地震が発生した場合にどのような事態や対応が想定されているか。BCPプランは策定されているか。

- ・本学の地盤はよくなく、地震のリスクは低くはない。
- ・BCPプランは作成しているが、コロナ禍の影響で手が付けられていない部分はある。次期中期計画の中でリスクの把握と対応についてしっかり検討していかなければならないものと考えている。
- ・防災訓練等は実施しているか。
  - 避難訓練、消火訓練や安否確認のテストを実施している。